

平成 28 年度 公益社団法人 環境科学会

第 24 回 定時総会資料



平成 29 年 3 月 4 日 (土)

於： 法政大学 市ヶ谷キャンパス富士見坂校舎 F310

平成 28 年度 公益社団法人環境科学会

定時総会議事次第

平成 29 年 3 月 4 日（土） 13 : 00 ～ 13 : 40

1. 開 会		
2. 議長の選出		
3. 議事録署名人の選出		
4. 議 題	頁	
第 1 号議案	平成 28 年度事業報告について	1-12
第 2 号議案	平成 28 年度収支決算について	13-20
第 3 号議案	平成 29・30 年度役員改選について	21
[報告事項]		
1.	平成 29 年度事業計画について	22
2.	平成 29 年度収支予算について	23-25
3.	学会誌の電子化について	26
5. その他		
.....	ひきつづき

市民公開講演会（参加費無料）

平成 29 年 3 月 4 日（土） 14 : 30 ～ 16 : 30

講師： 高村 ゆかり（名古屋大学 教授）

演題： 『これからの地球温暖化問題を考える』

討論： 久保田 泉・馬場 健司・杉野 誠

第1号議案 平成28年度 事業報告について 【2016.01.01～12.31】

I. 事業の状況

①年会、討論会及び講演会等の開催（定款第5条1項1号）

◎環境科学会 2016 年会を開催した。

日 時：平成28年9月8日（木）～9日（金）

場 所：『東京都市大学 横浜キャンパス』

〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1

名 称：環境科学会 2016 年会 参加者：211 名

発表内容：

・シンポジウム 8 件

- ① ポスト FIT 時代の再生可能エネルギーを活かす地域づくり～政策科学の貢献
- ② 地域の資本ストックの将来を展望する－2040 年の未来シミュレーター結果から－
- ③ 地域自治体における気候変動適応技術の社会実装化の促進・阻害要因
- ④ 地域主導による環境配慮型まちづくりに関する研究と実践
- ⑤ ローカルレベルにおける水・エネルギー・食料ネクサスのマネジメント：大分県別府湾におけるケーススタディ
- ⑥ 室内環境中の難燃剤に対するリスク評価とその課題
- ⑦ モンゴル国の都市化とモータリゼーションによる都市廃棄物問題の顕在化
- ⑧ 都市における熱環境の解析と改善策

・口頭発表 68 件

・ポスター発表 47 件

②学会誌及び学術図書の刊行（定款第5条1項2号）

学会誌「環境科学会誌」を下記のとおり発行した。

発行年月日

平成28年1月31日	29 卷 1 号	発行部数	1021 冊
平成28年3月31日	29 卷 2 号	発行部数	1010 冊
平成28年5月31日	29 卷 3 号	発行部数	990 冊
平成28年7月31日	29 卷 4 号	発行部数	1038 冊
平成28年9月30日	29 卷 5 号	発行部数	1024 冊
平成28年11月30日	29 卷 6 号	発行部数	1034 冊

③環境の保全・創造に関する調査及び研究（定款第5条1項3号）

該当なし

④研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第5条1項4号）

2016 年会会場（神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1 『東京都市大学 横浜キャンパス』）に於いて、9月8日（木）に、表彰式と学会賞受賞記念特別講演会「拡大生産者責任に基づいた静脈ビジネスのフォーマル化—事例研究と理論分析—」を執り行った。

*名 称：2016 年環境科学会 **学会賞**（1 名）

目 的：環境科学に貢献し、学会に特別の貢献があったと認められる者について選考し、表彰した。

受 賞 者：細田 衛士（ほそだ えいじ：慶應義塾大学 経済学部・教授）

対象功績：「循環型社会の経済学研究による環境科学への貢献」

*名 称：2016年環境科学会 **学術賞**（2名）

目 的：環境科学分野において特に優れた研究業績があったと認められる者について選考し、表彰した。

受 賞 者：青柳 みどり（あおやぎ みどり：国立環境研究所 社会環境システム研究センター
環境計画研究室・室長）

対象功績：「環境に関する認知，態度変容，行動に関する研究」

受 賞 者：一ノ瀬 俊明（いちのせ としあき：国立環境研究所 社会環境システム研究センター
環境計画研究室・主任研究員，中国上海・華東師範大学 地理学系・顧問教授，名古屋
大学 大学院環境学研究科・教授（連携大学院）

対象功績：「都市における熱環境の解析と改善策に関する研究」

*名 称：2016年環境科学会 **奨励賞**（2名）

目 的：環境科学分野において独創的な研究による論文、著書を発表し、将来の活躍が期待できる
満40歳未満の者について選考し、表彰した。

受賞者 i：小林 憲弘（こばやし のりひろ：国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部第三室・
室長）

対象功績：「微量有機化学物質によるヒト健康リスクの定量化に関する研究」

受賞者 ii：村上 道夫（むらかみ みちお：福島県立医科大学 医学部・准教授）

対象功績：「放射性物質のリスク認知とリスクコミュニケーションへの展開に関する研究」

*名 称：2016年環境科学会 **論文賞**（3編）

目 的：環境科学の発展に寄与する研究を奨励するため、本学会誌に掲載された論文の中から優れた
論文を選考し、表彰した。

受賞者 i：楠 賢司*，坂田 昌弘**

（くすのき けんじ・さかた まさひろ：*静岡大学、**静岡県立大学）

対象論文：「中海柱状堆積物に記録された重金属汚染の歴史トレンド解析」

（環境科学会誌 28(2) 162-175, 2015年）

受賞者 ii：佐伯 孝*，藤江 幸一**，大門 裕之***

（さえき たかし・ふじえ こういち・だいもん ひろゆき：*富山県立大学、**横浜国立
大学、***豊橋技術科学大学）

対象論文：「炭素繊維および炭素繊維強化樹脂への水熱反応の適用」

（環境科学会誌 27(2) 84-92, 2014年）

受賞者 iii：村上 一真（むらかみ かずま：アジア太平洋研究所究科）

対象論文：「住民の森林環境税制度受容に係る意思決定プロセスの分析—手続き的公正の機能について—」

（環境科学会誌 26(2) 118-127, 2013年）

*名 称：2016年環境科学会 **優秀研究企画賞**（富士電機賞） 2件

目 的：富士電機株式会社の寄付により、環境科学分野における新規性や注目度、社会的
有用性、これまでの実績に基づく発展性などの観点から研究企画を選考し、表彰した。

受賞者 i : 徳村 雅弘 (とくむら まさひろ : 静岡県立大学・大学院食品栄養環境科学研究所・特任助教)

研究企画 : 「バングラデシュの高濃度複合汚染排水のリスク評価と現地で適応可能な除去技術の開発」

受賞者 ii : 原 圭史郎 (はら けいしろう : 大阪大学大学院・工学研究科附属オープンイノベーション教育研究センター・准教授)

研究企画 : 「将来世代の視点を反映した参加型フューチャーアセスメント手法の開発」

*名称 : 環境科学会 **2016 年会優秀発表賞** (富士電機賞) 計 9 名

目的 : 富士電機株式会社の寄付により、環境科学分野の発展とその将来を担う創意ある若手研究者・学生等を育成・奨励することを目的として、環境科学会年会において、優秀な発表を行った者を選考し、表彰した。

『最優秀発表賞』 3 名

① ポスドクおよび博士課程学生の部

受賞者 : 徳村 雅弘 (静岡県立大学大学院食品栄養環境科学研究所)

受賞発表 : 「ハウスダストを介した臭素・リン系難燃剤の曝露のリスク評価」

② 修士課程 (博士課程前期を含む) 学生の部

受賞者 : 青島 一平 (神戸大学大学院人間発達環境学研究所)

受賞発表 : 「生活満足度を用いた都市緑地の経済評価」

③ 学部学生・高専生・高校生等の部

受賞者 : 自然科学同好会白樺荘 (山梨英和中学校・高等学校) [団体発表]

受賞発表 : 「シラカンバ樹液の抗菌活性評価」

『優秀発表賞』 6 名

① ポスドクおよび博士課程学生の部

受賞者 i : 功刀 祐之 (早稲田大学政治経済学術院)

受賞発表 : 「主観的幸福度と社会資本、自然資本(環境) : ミクロデータをを用いた分析」

受賞者 ii : 三保 紗織 (横浜国立大学大学院環境情報学府)

受賞発表 : 「GC/MS 一斉分析を用いた河川水中での PRTR 対象物質の検出状況～黒本調査との比較～」

② 修士課程 (博士課程前期を含む) 学生の部

受賞者 i : 佐藤 惇 (東京大学大学院工学系研究科)

受賞発表 : 「多様な生活スケジュールを考慮したマイクログリッドによる CO₂ 削減効果の評価」

受賞者 ii : 村上 遼 (横浜国立大学大学院環境情報学府)

受賞発表 : 「循環型パームプランテーションに向けた物質収支解析と加工残渣土壌還元効果の評価」

③ 学部学生・高専生・高校生等の部

受賞者 i : 小田 実紀 (神戸大学発達科学部)

受賞発表 : 「高齢者の生活様式と容器包装プラスチックごみの分別との関係性に関する考察」

受賞者 ii : 保坂 百美 (山梨英和中学校・高等学校自然科学同好会)

受賞発表：「土壌から分離した酵母の校庭緑化への活用に関する研究」

⑤内外の関連学協会等との交流及び協力（定款第5条第1項5号）

・共催 3件

時期：平成28年5月13日

名称：第29回環境工学連合講演会

場所：日本学術会議講堂

主催：日本学術会議土木工学・建築学委員会 学際連携分科会

時期：平成28年7月6日～8日

名称：第5回環境放射線汚染研究発表会

場所：福島県文化センター

主催：(一社)環境放射線汚染学会

時期：平成28年12月7日

名称：エコデザイン・プロダクツ&サービスシンポジウム(EcoDePS)2016

場所：東京理科大学森戸記念館

主催：エコデザイン学会連合

・協賛 9件

時期：平成28年6月30日

名称：第29回シンポジウム

場所：東京大学本郷キャンパス山上会館

主催：(一社)日本リスク研究学会

時期：平成28年7月11日～13日

名称：第20回X線分析講習会

場所：東京理科大学記念講堂

主催：日本分析化学会 X線分析研究懇談会

時期：平成28年8月8日～10日

名称：第11回全国大会

場所：札幌コンベンションセンター

主催：日本エネルギー環境教育学会

時期：平成28年8月9日～10日

名称：第25回日本エネルギー学会大会

場所：工学院大学

主催：(一社)日本エネルギー学会

時期：平成28年9月8日～9日

名称：第34回レーザーセンシングシンポジウム

場所：野沢温泉スパアリーナコンベンションホール

主催：レーザ・レーダ研究会

時期：平成28年10月3日～6日

名称：EcoBalance2016(第12回エコバランス国際会議)

場所：京都テルサ

主催：日本LCA学会

時期：平成28年10月27日～28日

名称：第32回日本イオン交換研究会発表会

場所：関西大学 千里山キャンパス 100周年記念会館

主催：日本イオン交換学会

時期：平成 28 年 11 月 10～11 日
名称：第 30 回吸着学会研究発表会
場所：長崎大学
主催：日本吸着学会

時期：平成 28 年 11 月 25 日～27 日
名称：第 29 回リスク研究学会年次大会
場所：大分市 ホルトホール大分
主催：(一社)日本リスク研究学会

・後援 8 件

時期：平成 28 年 1 月 29 日
名称：2016 年室内環境学会講演会「におい」と「かおり」
場所：フーハ大阪セミナールーム
主催：(一社)室内環境学会

時期：平成 28 年 2 月 3 日～5 日
名称：実践編 サプライチェーンマネジメントの実務
場所：かながわサイエンスパーク内
主催：(公財)神奈川科学技術アカデミー

時期：平成 28 年 5 月 11 日～14 日
名称：国際影響評価学会年次大会(IAIA2016)
場所：名古屋国際会議場
主催：国際影響評価学会年次大会日本委員会

時期：平成 28 年 6 月 23 日～24 日
名称：第 22 回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会
場所：京都大学 百周年時計台記念館
主催：(一社)廃棄物資源循環学会、(公社)地盤工学会、(公社)日本地下水学会、(公社)日本水環境学会、
(一社)土壌環境センター

時期：平成 27 年 7 月 7 日～10 月 31 日
名称：第 19 回日本水大賞・2017 日本ストックホルム青少年水大賞
場所：日本科学未来館
主催：(公社)日本河川協会

時期：平成 28 年 9 月 7 日
名称：JASIS 2016 コンファレンス室内環境学会講演会
場所：幕張メッセ国際会議場
主催：(一社)室内環境学会

時期：平成 28 年 10 月 9 日～13 日
名称：第 9 回国際 PCB ワークショップ
場所：神戸コンベンションセンター 神戸国際会議場
主催：(一社)日本環境化学会

時期：平成 28 年 12 月 15 日～16 日
名称：平成 28 年室内環境学会学術大会
場所：産業技術総合研究所 つくば中央事業所
主催：(一社)室内環境学会

・学会ホームページ掲載協力 講演会等 29 件 ・ 公募情報 19 件

⑥会員相互の情報及び研究交流（定款第5条第1項6号）

- ・化学物質管理戦略研究会（代表：片谷教孝、世話人：高梨啓和・亀屋隆志）
- ・低炭素・持続可能社会を支援する未来型都市交通システムの分析と政策提言（代表：馬奈木俊介）

⑦その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第5条第1項7号）

- ・インターネットを利用した学会の広報活動を促進するとともに、会員相互ならびに学会事務局とのコミュニケーションを円滑に運営するために、会員管理システムを運用。さらに、充実した運用を目指し仔細を検討している。

事業報告に対する附属明細書

1. 特記すべき事項はありません。

II. 処務の概要

【1】役員等に関する事項

平成 28 年 12 月末現在

役職名	氏名	常勤/ 非常勤	就任年月日 (最初の就任時)	重任年月日 (現在の 任期開始時)	報酬	担当職務 (庶務・会計・編 集等)	現職名
会長	花木 啓祐	非常勤	H27.3.14		無給	総括	東京大学 教授
副会長	柳 憲一郎	非常勤	H25.3.19	H27.3.14	無給	公益法人	明治大学 教授
副会長	藤江 幸一	非常勤	H25.3.19	H27.3.14	無給	表彰	横浜国立大学 教授
副会長	迫田 章義	非常勤	H27.3.14		無給	企画	東京大学 教授
理事	藤倉 良	非常勤	H27.3.14		無給	総務 公益法人	法政大学 教授
理事	松本 安生	非常勤	H25.3.19	H27.3.14	無給	財務	神奈川大学 教授
理事	青柳 みどり	非常勤	H25.3.19	H27.3.14	無給	企画	国立環境研究所 室長
理事	有村 俊秀	非常勤	H25.3.19	H27.3.14	無給	編集(総括)	早稲田大学 教授
理事	風間 ふたば	非常勤	H25.3.19	H27.3.14	無給	年会	山梨大学 教授
理事	片山 新太	非常勤	H25.3.19	H27.3.14	無給	広報(総括)	名古屋大学 教授
理事	亀屋 隆志	非常勤	H27.3.14		無給	年会	横浜国立大学 准教授
理事	田崎 智宏	非常勤	H27.3.14		無給	若手育成	国立環境研究所 室長
理事	谷川 寛樹	非常勤	H27.3.14		無給	表彰	名古屋大学 教授
理事	中村 桂子	非常勤	H25.3.19	H27.3.14	無給	学会連携	東京医科歯科大学 教授
理事	松本 亨	非常勤	H23.3.15	H27.3.14	無給	広報(渉外)	北九州市立大学 教授
理事	山本佳世子	非常勤	H27.3.14		無給	編集(査読)	電気通信大学 准教授
(計 16 名)							
監事	井村 秀文	非常勤	H23.3.15	H27.3.14	無給		横浜市立大学 特任教授
監事	原科 幸彦	非常勤	H27.3.14		無給		千葉商科大学 教授
(計 2 名)							

【2】職員に関する事項

平成 28 年 12 月末現在

職名	氏名	常勤/ 非常勤	採用年月日	担当事務	備考
職員	富樫 緑	常勤	H20.2.1	総務・会計	H28.7.31 定年退職
〃	中村澄枝	非常勤	H23.5.12	編集	
〃	村瀬彩子	非常勤	H25.6.1	総務	
(計 3 名)					

【3】会議に関する事項

(1) 総会

平成 27 年度第 23 回定時総会(平成 28 年 3 月 8 日)

- ・ 成立の確認(承認)
 - ・ 議事録署名人の選出(可決)
- 議事(報告事項の報告並びに付議事項の趣旨説明、審議および決議の件)

- ・ 名誉会員推戴の承認について(承認)
- ・ 成立の確認(承認)
- ・ 議事録署名人の選出(可決)
- ・ 平成 27 年度事業報告書について(承認)
- ・ 平成 27 年度収支決算書について(承認)

報告事項

- ・ 平成 28 年度事業計画について(承認)
- ・ 平成 28 年度収支予算について(承認)
- ・ 主たる事務局の移転について(承認)

(2) 理事会

①第 1 回(平成 28 年 2 月 10 日)

- ・ 成立の確認(承認)
- ・ 議事録署名人の選出(可決)

議事

- ・ 平成 27 年度第 5 回議事録について(承認)
- ・ 平成 27 年度事業報告および決算報告について(承認)
- ・ 第 23 回定時総会および市民公開講演会について(承認)
- ・ 平成 29・30 年度役員候補者選出スケジュール確認と委員委嘱について(承認)
- ・ 名誉会員の推挙及び各賞の決定について(承認)
- ・ 学会業務の委託について(承認)
- ・ 学会誌の電子化について(承認)
- ・ 事務処理規則および会計処理規則の一部改正について(承認)
- ・ 入会申請者の承認および年度末資格喪失者について(承認)

その他報告事項

- ・ 編集委員会からの報告
- ・ 総務からの報告
- ・ 企画委員会からの報告
- ・ 総務担当理事からの報告

②第 2 回(平成 28 年 9 月 9 日)

- ・ 成立の確認(承認)
- ・ 議事録署名人の選出(可決)

議事

- ・ 平成 28 年度第 1 回理事会議事録について(承認)
- ・ 2016 年会優秀研究企画賞及び 2016 年会優秀発表賞について(承認)
- ・ 幹事の選任について(表彰委員会、若手育成事業委員会)(承認)
- ・ 環境科学会誌の電子化について(承認)
- ・ 2017 年の年会開催地について(承認)

- ・ 第24回定時総会について（承認）
- ・ 理事・監事役員改選について（承認）
- ・ 入会申請者の承認について（承認）

その他報告事項

- ・ 編集委員会からの報告

③第3回（平成28年12月5日）

- ・ 成立の確認（承認）
- ・ 議事録署名人の選出（可決）

議事

- ・ 平成28年度第2回理事会議事録について（承認）
- ・ 理事、監事役員選挙開票報告及び平成29・30年度役員について（承認）
- ・ 平成29年度事業計画および予算案について（承認）
- ・ 2016年会報告と2017年会の開催について（承認）
- ・ 第24回定時総会および市民公開講演会の開催について（承認）
- ・ 入会申請者の承認について（承認）
- ・ 非常勤職員の次年度雇用について（承認）
- ・ 平成29年度業務委託について（承認）

その他報告事項

- ・ 総務担当理事からの報告
- ・ 編集委員会からの報告

（2）年会委員会

①第1回（平成28年7月26日）

- ・ 年会講演要旨集の編修について（承認）

（3）表彰委員会

①第1回（平成28年1月24日）

- ・ 名誉会員の推薦について（承認）
- ・ 顧問の推薦について（承認）
- ・ 学会賞の選考について（承認）
- ・ 奨励賞の選考について（承認）
- ・ 学術賞の選考について（承認）
- ・ 論文賞の選考について（承認）

（4）若手育成事業委員会

①第1回（平成28年7月14日～8月10日、メール審議）

- ・ 2016年度優秀研究企画賞（富士電機賞）の最終選考について（承認）

②第2回（平成28年9月8日）

- ・ 2016年会優秀発表賞（富士電機賞）の選考について（承認）
- ・ 2016年会優秀発表賞と2015年度優秀研究企画賞の表彰について（承認）

（5）編集委員会

①第1回（平成28年5月12日）

- ・ 学会誌の電子化について（承認）

②第2回（平成28年9月8日）

- ・ 出版・投稿・査読の状況について（承認）
- ・ 各部門投稿状況の確認について（承認）
- ・ 学会誌の電子化について（承認）
- ・ 審査の引継ぎについて（承認）

③第3回（平成29年11月29日）

- ・ 出版・投稿・査読の状況について（承認）
- ・ 各部門投稿状況の確認について（承認）
- ・ 学会誌の電子化について（承認）
- ・ 編集事務の業務委託について（承認）
- ・ 査読スキームの統一について（承認）
- ・ 査読プロセスの管理について（承認）

【4】許可、認可、承認、証明等に関する事項

該当なし

【5】契約に関する事項

該当なし

【6】寄付金に関する事項

- ・ 富士電機株式会社の寄付により、優秀研究企画賞及び年会優秀発表賞を選考し、授与した。

【7】主務官庁及び行政庁の指示に関する事項

連絡年月日	連絡事項	履行状況
平成28年6月28日	【内閣府立ち入り検査】立入検査の実施について	平成28年11月21日
	【内閣府-届】事業報告等の提出	平成28年03月28日
平成28年7月8日	【内閣府-依頼】Pictis利用アンケートについて	平成28年07月11日
平成28年10月1日	【事業計画書等の提出】提出のご案内	
	【内閣府-届】事業計画等の提出	平成28年12月21日

*その他、法人向けセミナー・相談会のお知らせ

社員の異動状況書

会員種別	員 数		増減数	摘 要
	本年度 平成 28 年 12 月 31 日現在	前年度末 平成 27 年 12 月 31 日現在		
名 誉 会 員	36 名	38 名	△ 2	
正 会 員	722 名	774 名	△ 52	
準 会 員	141 名	142 名	△ 1	
賛 助 会 員	10 社	10 社	0	
計	909	964	△ 55	

貸借対照表

平成28年12月31日現在

公益社団法人 環境科学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,499,697	3,149,799	349,898
未収会費	424,000	400,000	24,000
未収金	340,985	491,223	△ 150,238
前払金	0	157,620	△ 157,620
流動資産合計	4,264,682	4,198,642	66,040
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産預金	20,000,000	20,000,000	0
基本財産合計	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	962,045	△ 962,045
積立預金	7,333,143	7,331,533	1,610
特定資産合計	7,333,143	8,293,578	△ 960,435
(3) その他固定資産			
敷金	94,600	94,600	0
その他固定資産合計	94,600	94,600	0
固定資産合計	27,427,743	28,388,178	△ 960,435
資産合計	31,692,425	32,586,820	△ 894,395
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	763,927	174,640	589,287
前受会費	2,594,000	2,375,000	219,000
預り金	19,842	121,733	△ 101,891
流動負債合計	3,377,769	2,671,373	706,396
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	961,900	△ 961,900
固定負債合計	0	961,900	△ 961,900
負債合計	3,377,769	3,633,273	△ 255,504
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	28,314,656	28,953,547	△ 638,891
一般正味財産合計	28,314,656	28,953,547	△ 638,891
(うち基本財産への充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(7,333,143)	(8,293,578)	(△960,435)
正味財産合計	28,314,656	28,953,547	△ 638,891
負債及び正味財産合計	31,692,425	32,586,820	△ 894,395

正味財産増減計算書

平成28年 1月 1日から平成28年12月31日まで

公益社団法人 環境科学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,010	5,017	△ 7
基本財産受取利息	5,010	5,017	△ 7
特定資産運用益	1,735	1,911	△ 176
特定資産受取利息	1,735	1,911	△ 176
受取会費	8,865,000	9,261,000	△ 396,000
正会員受取会費	7,650,000	8,156,000	△ 506,000
準会員受取会費	715,000	605,000	110,000
賛助会員受取会費	500,000	500,000	0
事業収益	3,618,267	5,076,394	△ 1,458,127
年会事業収益	1,214,000	1,407,000	△ 193,000
講演会等参加費収益	1,214,000	1,407,000	△ 193,000
図書頒布収益	855,938	916,488	△ 60,550
広告収益	232,000	206,000	26,000
会誌論文別刷収益	1,193,500	2,403,600	△ 1,210,100
著作権・複写使用料収益	122,829	143,306	△ 20,477
受取寄付金	900,000	924,000	△ 24,000
若手研究助成金(富士電機賞)	900,000	900,000	0
著作権管理助成金	0	24,000	△ 24,000
雑収益	322,707	547,029	△ 224,322
受取利息	207	529	△ 322
雑収益	322,500	546,500	△ 224,000
経常収益計	13,712,719	15,815,351	△ 2,102,632
(2) 経常費用			
事業費	9,985,238	12,347,879	△ 2,362,641
給料手当	1,620,189	2,495,338	△ 875,149
臨時雇賃金	1,000,283	929,208	71,075
退職給付費用	0	104,088	△ 104,088
法定福利費	280,189	475,701	△ 195,512
旅費交通費	664,561	1,060,371	△ 395,810
会議費	10,014	5,747	4,267
通信運搬費	786,652	868,594	△ 81,942
消耗品費	522,274	588,875	△ 66,601
印刷製本費	81,000	0	81,000
賃借料	1,048,306	1,012,858	35,448
諸謝金	44,548	0	44,548
支払負担金	10,000	10,000	0
環境工学連合講演会負担金	10,000	10,000	0
支払手数料	4,968	6,696	△ 1,728
委託費	3,512,254	4,389,703	△ 877,449
機関誌	2,872,961	3,562,758	△ 689,797
講演要旨集	171,849	260,000	△ 88,151
事務委託	359,444	228,945	130,499
その他	108,000	338,000	△ 230,000
研究活動支援費	400,000	400,000	0
雑費	0	700	△ 700
管理費	4,366,372	4,344,275	22,097
給料手当	559,125	1,069,437	△ 510,312
臨時雇賃金	471,622	411,952	59,670
退職給付費用	0	44,608	△ 44,608
法定福利費	120,087	203,879	△ 83,792
会議費	14,083	77,097	△ 63,014
旅費交通費	160,074	242,546	△ 82,472
通信運搬費	127,609	127,822	△ 213
消耗品費	36,137	62,898	△ 26,761
印刷製本費	30,240	0	30,240
賃借料	427,852	434,090	△ 6,238
租税公課	2,100	3,000	△ 900
支払負担金	50,000	50,000	0
日本学術協力財団負担金	50,000	50,000	0
支払手数料	95,382	117,656	△ 22,274
委託費	1,856,505	1,229,290	627,215
事務委託	1,856,505	939,790	916,715

その他	0	289,500	△ 289,500
徴収不能額	156,000	270,000	△ 114,000
雑費	259,556	0	259,556
経常費用計	14,351,610	16,692,154	△ 2,340,544
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 638,891	△ 876,803	237,912
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 638,891	△ 876,803	237,912
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 638,891	△ 876,803	237,912
一般正味財産期首残高	28,953,547	29,830,350	△ 876,803
一般正味財産期末残高	28,314,656	28,953,547	△ 638,891
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	28,314,656	28,953,547	△ 638,891

財産目録

平成28年12月31日現在

公益社団法人 環境科学会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	手元保管 普通預金 三井住友銀行深川支店-32 三井住友銀行深川支店-43 三井住友銀行深川支店-11 常陽銀行研究学園都市支店-50 みずほ銀行本所支店-24 郵便振替 郵便貯金(編集) 郵便振替(年会)	運転資金として 運転資金として	54,136 3,445,561 709,938 1,372,599 54,569 8,064 50,659 1,046,567 56,737 146,428 424,000 340,985
	未収会費 未収金			424,000 340,985
流動資産合計				4,264,682
(固定資産)	基本財産			
	基本財産預金	(定期預金) みずほ銀行本所支店-28 (定期預金) 三井住友銀行深川支店-31	公益目的保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	20,000,000 10,000,000 10,000,000
特定資産	積立預金 学術活動振興積立預金	(定期預金) 常陽銀行研究学園都市支店-71	運用益を管理費の財源として使用している(公益目的事業に必要な収益事業その他の業務又は活動の用に供する財産)	7,333,143 5,832,581
	記念事業運営積立預金	(普通預金) 東京都民銀行深川支店-48	記念事業運営のための資産であり、特定費用準備資金として管理されている積立金	1,500,562
その他固定資産	敷金			94,600
固定資産合計				27,427,743
資産合計				31,692,425
(流動負債)	未払金 前受会費 正会員前受会費 準会員前受会費 預り金			763,927 2,594,000 2,489,000 105,000 19,842
流動負債合計				3,377,769
負債合計				3,377,769
正味財産				28,314,656

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

税込経理方式により処理をしています。

2. 基本財産および特定資産の増減額および残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	962,045	125	962,170	0
積立預金				
学術活動振興積立預金	5,831,124	1,457	0	5,832,581
記念事業運営積立預金	1,500,409	250,153	250,000	1,500,562
小 計	8,293,578	251,735	1,212,170	7,333,143
合 計	28,293,578	251,735	1,212,170	27,333,143

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産預金				
定期預金(みずほ銀行本所支店)	10,000,000	0	10,000,000	0
定期預金(三井住友銀行深川支店)	10,000,000	0	10,000,000	0
小 計	20,000,000	0	20,000,000	0
特定資産				
積立預金				
学術活動振興積立預金	5,832,581	0	5,832,581	0
記念事業運営積立預金	1,500,562	0	1,500,562	0
小 計	7,333,143	0	7,333,143	0
合 計	27,333,143	0	27,333,143	0

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高は次のとおりです。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 会 費	424,000	0	424,000
未 収 金	340,985	0	340,985
合 計	764,985	0	764,985

附 属 明 細 書

1. 基本財産および特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しています。

監査報告書

平成29年2月3日

公益社団法人 環境科学会
会長 花木 啓祐 殿

公益社団法人 環境科学会
監事 原科幸彦 印

公益社団法人 環境科学会
監事 井村秀文 印
(原本には押印あり)

公益社団法人環境科学会の平成28年1月1日から平成28年12月31日までの事業年度の理事の職務の執行と財務会計状況について、平成29年2月3日に監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告致します。

1. 監査の方法及びその内容

井村・原科両監事は、代表理事、理事及び事務局員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、代表理事、理事及び事務局員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めてきました。また、平成29年2月3日には、総務担当の藤倉良理事、財務担当の松本安生理事、事務局員の(株)国際文献社木崎、石井、村瀬の立ち合いのもとに、会議録や各種記録書類を詳細に閲覧し、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について監査致しました。

また、会計帳簿及びこれに関する資料の提出を求め、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財務諸表に対する注記、付属明細書、会計証憑類、銀行通帳並びに財産目録を詳細に閲覧し、監査致しました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ④ 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ⑤ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する事実は一切ありません。
- ⑥ 事業報告内容には、公益社団法人の認定基準に反する内容は一切含まれていません。

(2) 財務会計状況の監査結果

- ③ 計算書類及びその付属明細書、会計証憑類、銀行通帳並びに財産目録の監査の結果、それらの書類は法人の財産および損益状況をすべての点において適正に示しているものと認めます。
- ④ 収支相償状況等、公益社団法人に認定条件にすべての点で合致していることを確認しました。

以上

報告－1

平成 29 年度 事業計画

自：平成 29 年 01 月 01 日

至：平成 29 年 12 月 31 日

1. 運営に関する会議

- ① 第 24 回定時総会を平成 29 年 3 月、東京において開催する。
- ② 必要に応じて、理事会、幹事会及び各種委員会を開催する。

2. 会誌『環境科学会誌』の刊行

第 1 号から第 6 号まで各号を 1 月から隔月にて電子媒体で刊行し、一般に公開する。

3. 年会の開催

環境科学会 2017 年会を平成 29 年 9 月 14 日(木)及び 15 日(金)に北九州国際会議場にて開催する。

4. 表彰

学会賞、学術賞、奨励賞、論文賞、優秀研究企画賞（富士電機賞）及び年会優秀発表賞（富士電機賞）の受賞者を選考し、表彰する。

5. 調査研究の推進

既設研究会の活動を推進するとともに、環境関連研究調査の受託を検討する。

6. 講演会の開催

講演会等を年 2 回程度開催する。

7. 記念事業の実施

30 周年記念事業を実施する。

8. その他

- ① 会員の増強に努めるとともに、若手研究者の研究活動の活性化を図る。
- ② 日本学術会議の活動に積極的に参加するとともに、関連学協会との協調をすすめる。
- ③ インターネットを利用した学会の広報活動を促進するとともに、会員相互ならびに学会事務局とのコミュニケーションを円滑にする。

正味財産増減計算書(予算)

平成29年 1月 1日から平成29年12月31日まで

公益社団法人 環境科学会

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,000	5,000	0
基本財産受取利息	5,000	5,000	0
特定資産運用益	1,000	1,500	△ 500
特定資産受取利息	1,000	1,500	△ 500
受取会費	9,345,000	9,250,000	95,000
正会員受取会費	8,000,000	8,000,000	0
準会員受取会費	845,000	750,000	95,000
賛助会員受取会費	500,000	500,000	0
事業収益	2,200,000	4,348,000	△ 2,148,000
年会事業収益	1,200,000	1,400,000	△ 200,000
講演会等参加費収益	1,200,000	1,400,000	△ 200,000
図書頒布収益	0	700,000	△ 700,000
広告収益	0	198,000	△ 198,000
会誌論文別刷収益	0	2,050,000	△ 2,050,000
会誌論文掲載料	900,000	0	900,000
著作権・複写使用料収益	100,000	0	100,000
受取寄付金	900,000	1,000,000	△ 100,000
若手研究助成金(富士電機賞)	900,000	900,000	0
年会開催助成金(旭硝子財団)	0	100,000	△ 100,000
雑収益	300,100	501,000	△ 200,900
受取利息	100	1,000	△ 900
雑収益	300,000	500,000	△ 200,000
経常収益計	12,751,100	15,105,500	△ 2,354,400
(2) 経常費用			
事業費	11,080,200	11,212,200	△ 132,000
給料手当	0	1,610,000	△ 1,610,000
臨時雇賃金	90,000	1,080,600	△ 990,600
法定福利費	0	299,800	△ 299,800
旅費交通費	876,000	1,096,800	△ 220,800
会議費	53,000	3,000	50,000
通信運搬費	77,000	743,700	△ 666,700
消耗什器備品費	10,000	10,000	0
消耗品費	1,125,000	587,100	537,900
印刷製本費	90,000	90,000	0
賃借料	263,000	811,000	△ 548,000
諸謝金	240,000	40,000	200,000
支払負担金	10,000	10,000	0
環境工学連合講演会負担金	10,000	10,000	0
支払手数料	4,200	4,200	0
委託費	7,812,000	4,396,000	3,416,000
機関誌	4,111,000	3,409,000	702,000
講演要旨集	280,000	280,000	0
記念誌	1,000,000	0	1,000,000
事務委託	2,421,000	507,000	1,914,000
その他	0	200,000	△ 200,000
研究活動支援費	430,000	430,000	0
管理費	2,234,000	4,902,000	△ 2,668,000
給料手当	0	680,700	△ 680,700

臨時雇賃金	50,000	342,000	△ 292,000
法定福利費	0	130,000	△ 130,000
会議費	50,000	3,000	47,000
旅費交通費	210,000	200,000	10,000
通信運搬費	33,000	300,000	△ 267,000
消耗品費	225,000	108,500	116,500
印刷製本費	100,000	51,600	48,400
賃借料	27,000	310,000	△ 283,000
租税公課	0	0	0
支払負担金	50,000	50,000	0
日本学術協力財団負担金	50,000	50,000	0
支払手数料	100,000	96,200	3,800
委託費	819,000	2,340,000	△ 1,521,000
事務委託	819,000	2,340,000	△ 1,521,000
その他	0	0	0
徴収不能額	270,000	0	270,000
雑費	300,000	290,000	10,000
経常費用計	13,314,200	16,114,200	△ 2,800,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 563,100	△ 1,008,700	445,600
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 563,100	△ 1,008,700	445,600
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 563,100	△ 1,008,700	445,600
一般正味財産期首残高	29,934,711	28,567,900	1,366,811
一般正味財産期末残高	29,371,611	27,559,200	1,812,411
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	29,371,611	27,559,200	1,812,411

環境科学会誌完全電子化について

総務担当理事・藤倉良

会誌総括担当理事・有村俊秀

編集担当理事・山本佳世子

すでにご案内のとおり、環境科学会誌は Vol.30 No.1 (2017 年 1 号) より完全電子化され、**J-Stage** で会員以外の方々にも発行時点から閲覧可能になりました。編集事務局も国際文献社へ移行しました。

従来の冊子媒体での提供は Vol.29 No.6 (2016 年 6 号) をもって終了しました。「抜き刷り料」は廃止となりますが、これに代わり、論文著者の方からは新たに論文掲載料（基本料 30,000 円、既定のページ（一般論文の場合は 8 ページ）を超過したものについては 1 ページにつき 15,000 円追加）を申し受けさせていただきます。寄贈や年間購読も終了しました。

会告、リレーコラム、ひとこと、シンポジウム報告等も終了となります。従来、会告でお知らせしていましたが各種の情報については、学会ホームページで提供致します。特に重要な情報や会誌の新刊発行案内については、一斉メールでご連絡いたしますので、ご理解のほどお願いいたします。